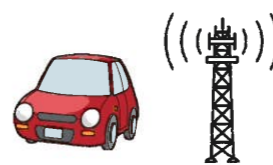


交通量調査・テレビ電波受信状況調査・建物事前調査を行います

踏切の交通量の調査を実施します。また、現状の受信状況の調査を行います。調査期間中は、調査員や調査車両が作業を行います。なお、調査員は身分証明書を携帯し、使用する車両は看板を掲げています。また、鉄道沿線の建物事前調査を一昨年度より順次実施しており、本線工事着手に向け、引続き調査を進めていきます。ご理解ご協力をお願いします。



<交通量調査> ○

場所：踏切（交差道路4箇所）
期間：7月上旬～中旬（うち平日の1日）
時間：午前5時～翌午前5時（24時間）
内容：調査員が交通量、渋滞延長等を計測
業者：(株)浪速技研コンサルタント

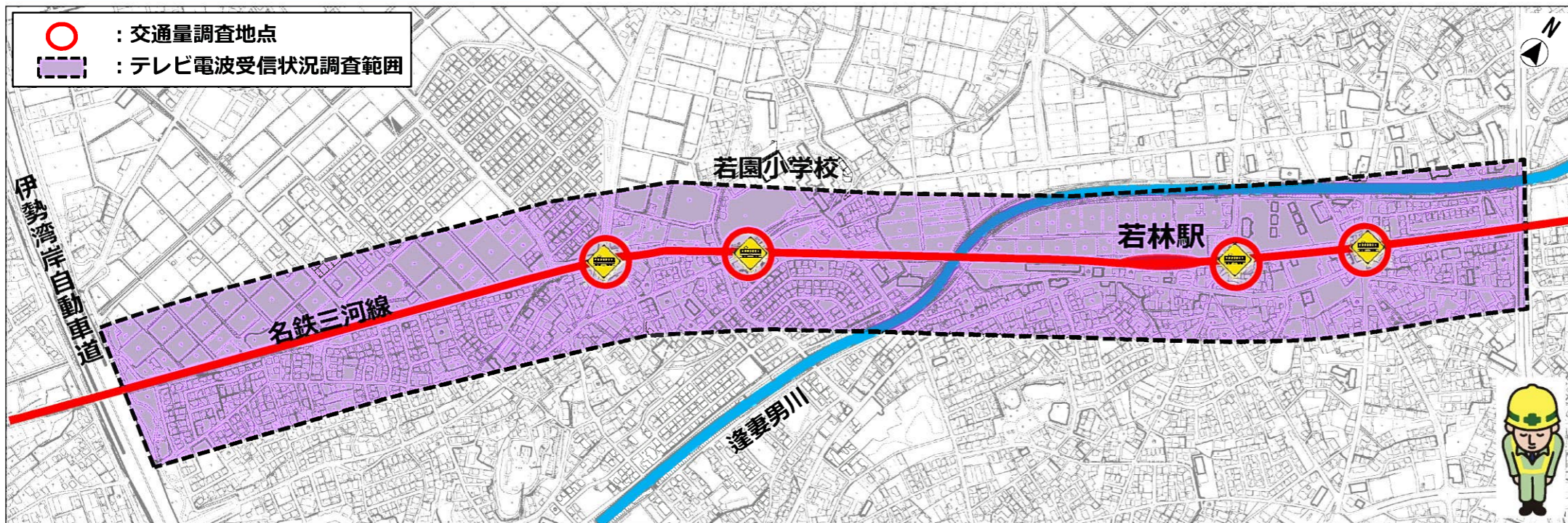
<テレビ電波受信状況調査> ■■■

場所：三河線沿線（80地点）
期間：7月中旬～8月中旬
時間：午前9時～午後5時（1地点30分程度）
内容：調査車両がアンテナを上げて電波を計測
業者：中日本建設コンサルタント(株)

調査状況写真



○ : 交通量調査地点
■■■ : テレビ電波受信状況調査範囲



ちょっと途中下車

工事中も安全運転を心がけます

先日、電車好きの子供を連れて三河線に乗ってみました。豊田市駅で先頭車両の一番前に乗ると出発前の運転手さんから手作りのカード（右の写真）をいただきました。表はミュースカイの写真、裏は知立乗務区からのメッセージでした。三河線は名鉄知立乗務区に所属する運転手さんが、安全第一で運行しています。

仮線工事が始まって以来、電車の警笛が聞こえてくることはありませんか。列車監視員が白い旗を振って、電車に合図を送っており、その旗に答える意味で電車が警笛を鳴らしています。営業運転する鉄道に隣接して工事を行う時は、安全柵を設置するなど鉄道の運行を第一に考えて工事を行っています。何気ない細かい取組が鉄道の安全運行を支えています。皆さんも三河線に乗った際には、安全運行のためのたくさんの細かい取組を探してみてください。

名鉄電車をご利用いただきありがとうございます



ケガをしないために
開くドアからは手を
はなして待って！

知立市マスコットキャラクター
ちりゅっぴ
2000系ミュースカイ
名鉄 知立乗務区



事業スケジュール

① 用地の取得

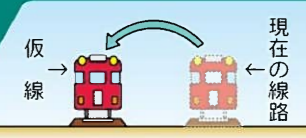
② 準備工事

③ 工事説明

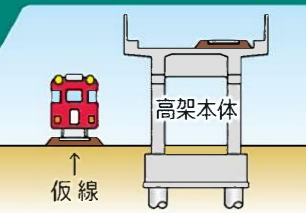
④ 仮線工事

令和3年7月着手

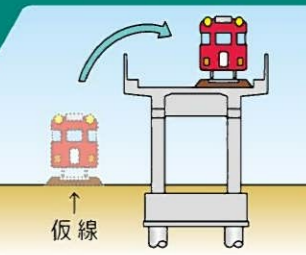
⑤ 仮線への切替



⑥ 高架本体工事開始

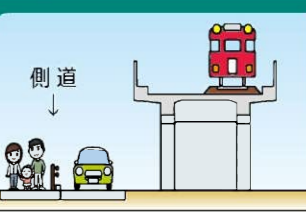


⑦ 高架本体への切替



⑧ 仮線撤去・側道等の整備

⑨ 工事完了



令和9年3月（予定）

問合せ先

豊田市建設部街路課 建設第3担当
電話番号：0565-34-6651（直通）
FAX番号：0565-35-8196
メール：gairo@city.toyota.aichi.jp